

昭和 62 年 9 月 巡業
主な配役

昼の部

「船に乗り遅れた女」

旅行の夫北野(結城市朗) その妻藤子(宮村八須絵) 乗船客江田(仲圭介) 降船客中井(沢田光生) 迎いの夫正男(甲斐正法) 迎いの妻明子(瀬々良木澄江) 乗船客の母親友江(義士廻家緑) 同長女美智子(姿美穂) 同次女鮎子(里美羽衣子) 乗船客岡本(八木五文楽) 岡本の妻時枝(岸本康子) 勤務員国本(曾我廻家八十吉) 乗船客大山(白羽大介) 同京子(藤枝由美江) 同米村(喜多康樹) ドライブの男川上(木曾川秋美) 同女麻里子(千里野朱美) うどん屋常子(酒井光子) 小荷物係木村修一(中川雅夫) 食堂従業員冴子(花井万津恵) 同露子(川奈美弥生) 同主任重田(小島慶四郎・高田次郎) 同調理士市本(曾我廻家玉太呂) 重田の妻咲子(滝由女路) 勤務員後藤(曾我廻家寛太郎) 関東煮や芳村(藤山寛美) 三原君子(四条栄美) 常子の娘信子(月城小夜子) 魚市場の人野元(梅大路満) 隣家の人船越(曾我廻家五九郎) 降船客(曾我廻家一二三・関口義郎・春川晴二郎・田辺厚子・姿美穂・歌園香織・千葉由香・柏木麻里江)

「噂草紙・左甚五郎」

茶店の客宇吉(曾我廻家一二三) その女房おとせ(田辺厚子) 茶店の嫁おかく(滝由女路) 参詣の若旦那新之助(曾我廻家寛太郎) 同芸者玉次(藤枝由美江) 同光弥(瀬々良木澄江) 同半玉千鳥(姿美穂) 茶店の息子治作(曾我廻家玉太呂) 宮佐の棟梁佐兵衛(曾我廻家五九郎) 同女房お萬(岸本康子) 佐兵衛の弟子仁助(結城市朗) 同音松(関口義郎) 治作の父親才造(八木五文楽) 小間物屋太助(喜多康樹) その女房お雪(宮村八須絵) 鬼子母神の源助(藤山寛美) 飛驒の甚五郎(高田次郎・小島慶四郎) 駕籠や助松(曾我廻家八十吉) 同亀八(木曾川秋美) 田島屋番頭平吉(白羽大介) 同雇人馬吉(甲斐正法) 近所のむすめおかん(里美羽衣子) 源助の妹お種(月城小夜子) 同女房おきく(四条栄美) 西国屋若主人友之助(中川雅夫) 金貸しお蝶(義士廻家緑) 腰元常盤(花井万津恵) 同白梅(千里野朱美) 近習頭山田武太夫(梅大路満) お局松ヶ枝(酒井光子) 家臣笹岡(沢田光生) 腰元紅梅(川奈美弥生) 同山吹(歌園香織) 同萩乃(柏木麻里江) 参詣の人(春川晴二郎・千葉由香)